

2020. **12.13** (日) 開演**14:00**
(開場**13:00**)

まほろばホール
大ホール

大和町ふれあい文化
創造センター

令和2年度 宮城県地方音楽会

仙台フィルハーモニー 管弦楽団コンサート

【演奏曲目】

- ・モーツァルト：歌劇「フィガロの結婚」序曲
- ・モーツァルト：アイネ・クライネ・ナハトムジーク K.525
- ・ベートーヴェン：交響曲第5番 ハ短調 作品67「運命」
(演奏時間：約70分/休憩なし)



指揮 松元 宏康



全席指定
一般
500円

まほろばホール友の会会員は
特別招待!

友の会会員へは別途通知いたします。

チケット発売日：一般販売

2020年10月27日(火)～

チケット発売所：まほろばホール

TEL 022-344-4401

★未就学児の入場はお断りしております。 ★新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、来場者情報を収集する場合があります。

★マスクを着用の上、ご来館ください。

主催：大和町文化振興協会、大和町教育委員会、宮城県、宮城県教育委員会

＜お問い合わせ＞大和町ふれあい文化創造センター（まほろばホール）

大和町吉岡南二丁目4-14 電話：022-344-4401 FAX：022-347-1501

PROFILE

指揮：松元 宏康

Hiroyasu Matsumoto, Conductor

東京都生まれ。洗足学園音楽大学ならびに同大学附属指揮研究所マスターコースを経て、06年仙台フィルハーモニー管弦楽団副指揮者に就任し、プロ指揮者としてのキャリアをスタート。これまで仙台フィルハーモニー管弦楽団、山形交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢、群馬交響楽団、千葉交響楽団、広島交響楽団、日本センチュリー交響楽団、大阪交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、九州交響楽団、東京佼成ウインドオーケストラ、シエナ・ウインド・オーケストラなどへ客演を重ねている。文化庁主催「文化芸術による子供の育成事業」、日本オーケストラ連盟主催「オーケストラの日」、大韓民国文化庁主催「International Wind Band Festival」等、国内外の多くのプロジェクトに携わる。指揮法を秋山和慶、河地良智、増井信貴に、スコアリーディングを島田玲子に、クラリネットを松代晃明に師事。現在、琉球フィルハーモニックオーケストラ正指揮者、ブリッツフィルハーモニックウインズ音楽監督、洗足学園音楽大学講師を務めている。「M-1グランプリ2019」に3回戦まで出場した経験をもつ。



仙台フィルハーモニー管弦楽団

仙台フィルは、1973年に市民オーケストラ「宮城フィルハーモニー管弦楽団」として誕生。翌年に初の定期演奏会を開催して本格的に活動を開始した。1983年4月から芥川也寸志が音楽総監督として現在の礎を築き、外山雄三音楽監督、パスカル・ヴェロ常任指揮者のもとアンサンブルに磨きをかけてきた。2018年度に飯守泰次郎が常任指揮者に就任、ドイツ音楽を中心としたレパートリーによりさらに音楽的深化を推し進めている。

2011年3月11日に東北地方を襲った東日本大震災による影響で、仙台フィルは数ヶ月にわたり演奏活動を中止せざるを得ない状況となったが、「音楽の力による復興センター・東北」と協力し音楽を被災者のもとに届けながら絆をつなぐ活動を行い、2011年度エクソンモービル音楽賞洋楽部門本賞と渡邊暁雄音楽基金特別支援を受賞した。

本拠地、日立システムズホール仙台コンサートホールでの「定期演奏会」は2016年に300回を数え意欲的な取り組みが高く評価されているほか、2001年から開催されている仙台国際音楽コンクールではホストオーケストラとして出演し、2006年秋からは毎年「仙台クラシックフェスティバル（せんくら）」でも広く市民に親しまれるなど、「杜の都」の音楽文化における中心的役割を担っている。

